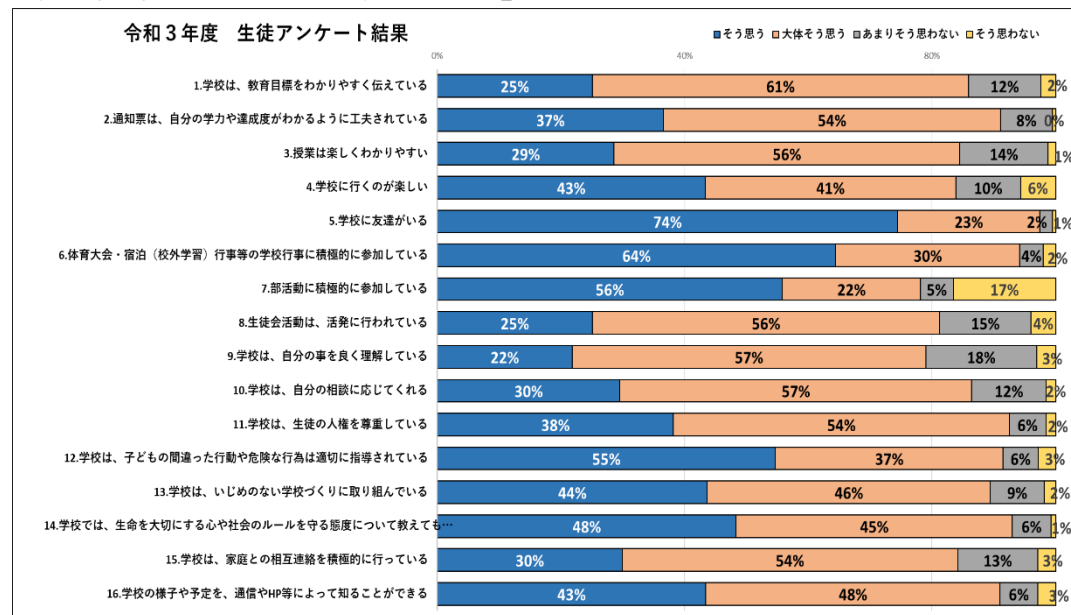
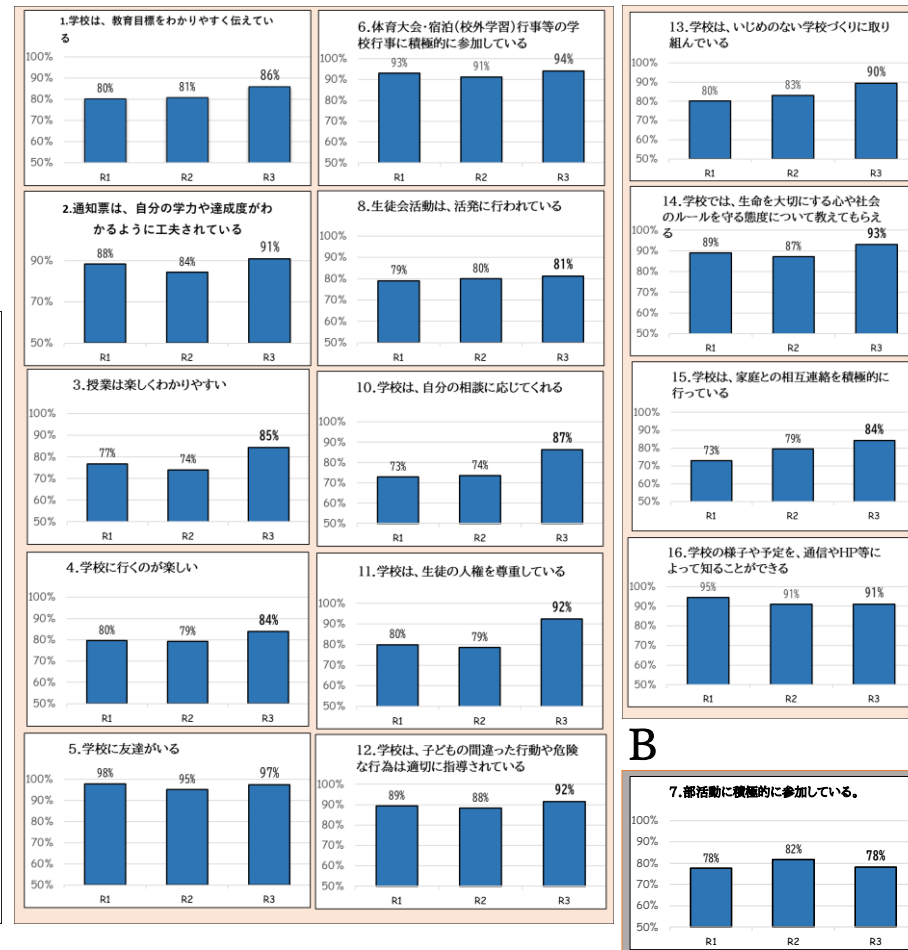


令和3年度 第11号 2月発行
 吹田市立第六中学校
 吹田市穂波町16番1号
 電話：6386-0812
 FAX：6386-4815
<http://www.suita.ed.jp/gak/jhs/05-dairoku/>

『学校教育アンケートの結果について』



A

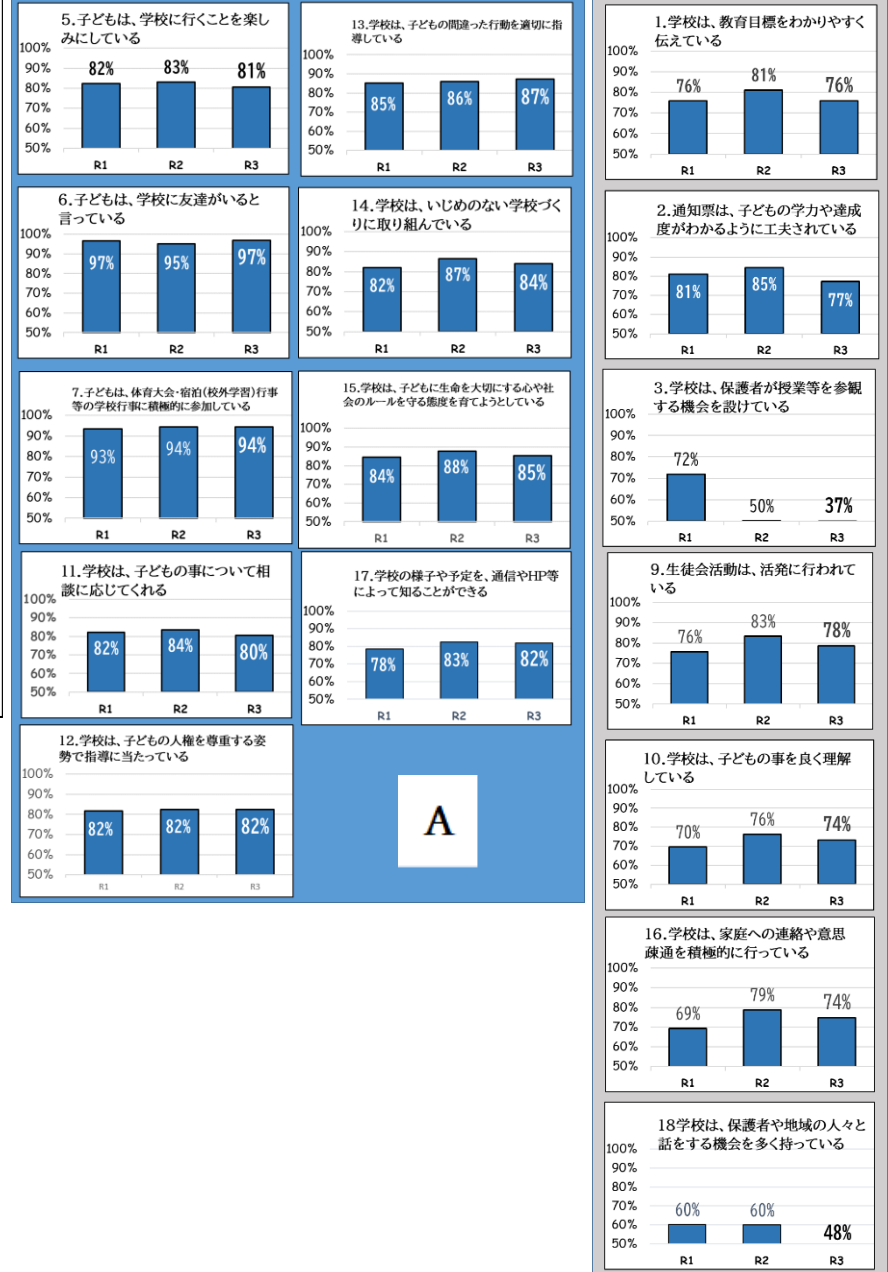
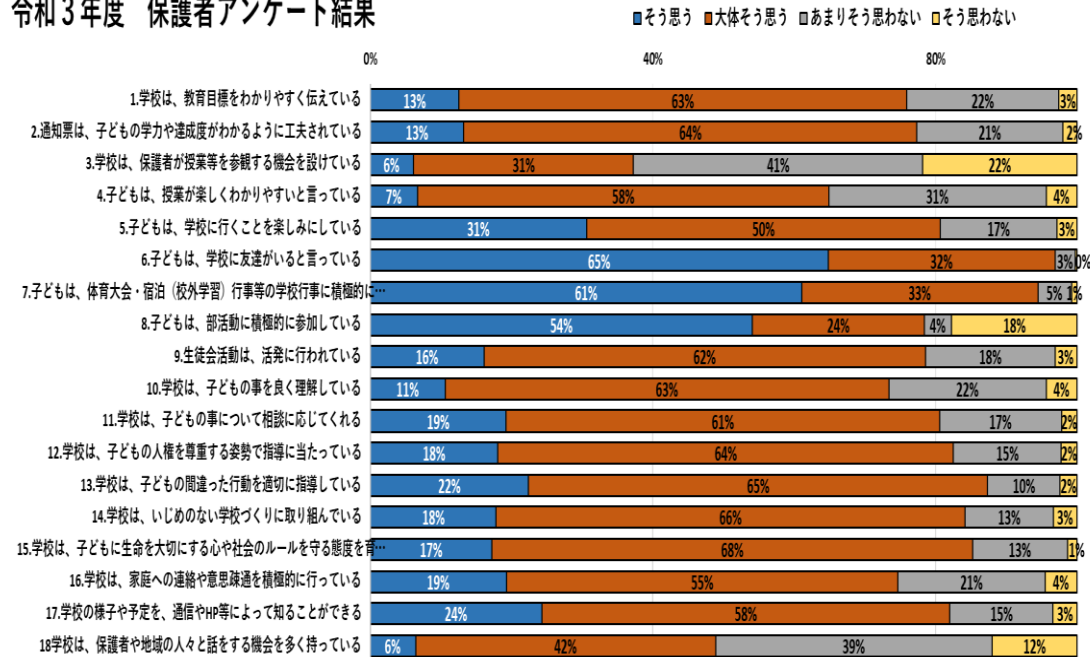


B

肯定的な回答が80%以上ものを『A』、80%に到達せず、かつ昨年度より低下しているものを『B』に分類すると、16項目中14項目が『A』に該当し、昨年度より4項目増加した。昨年度感染症の影響を受けたと思われる「授業は楽しくわかりやすい」「学校に行くのが楽しい」についてはAに転じた。教員が教室に整備されているICT機器や生徒端末を活用し、子どもたちの主体的な学びを支援する授業改善の取組みが進んだと感じている。「学校は自分の相談に応じてくれる」「学校は、生徒の人権を尊重している」の項目で肯定回答が大きく伸びたことは、特別の教科道徳や吹田市全校で取り組むいじめ予防授業の成果である。加えて、毎学期行う「生活アンケート」を関係する教師全員で丁寧に確認し、些細な変化を見逃さないように取り組んだ結果と考えられる。

唯一Bに分類された「部活動に積極的に参加している」については、コロナ禍で活動制限が多く、大会が中止になったり対外試合が禁止になったりといったことが影響したと思われる。しかしながら、全国大会出場をはじめ、市内大会優勝など多くのクラブが、団体・個人で少ないチャンスをしっかり捕まえることができた。

令和3年度 保護者アンケート結果



A

B

同様に保護者アンケートでは20項目中9項目が「A」、7項目が「B」という結果になりました。

昨年度以上にコロナの感染状況が厳しく、保護者や地域の方が来校できる機会等が減少した結果、関連する項目では直近3年の比較で最低となりました。

その一方、子どもたちの学校生活の様子をホームページや学校ブログで発信することで、HPへのアクセスが増えました。一人ひとりの生徒については個人懇談等で限られた機会を大切に、学校での様子をお伝えする貴重な時間としていきます。

授業に関する項目は年々改善されつつあります。全国学力学習状況調査の結果も正答率が高くなってきて、全国値を上回るものも増えてきました。

「授業は楽しくわかりやすい」の項目では、生徒の肯定的な回答が85%に対して保護者は60%台になっています。生徒の学習状況を家庭と共有する素点カードや通知表、懇談などを活用し、数字の乖離がどこにあるのかを研究し、差を縮めるよう努めます。